

多大学間連携による戦略的アライアンスの発展モデル

各大学・地域の特徴・強みを活かした強力なマルチ連携体制を構築

ビッグデータ

※健康ビッグデータの収集・蓄積

京都府立
医科大学

健康長寿の
背景因子を解明
京丹後
長寿コホート研究
●京丹後市



的場 聖明 教授



成本 迅 教授

九州大学

予兆発見
アルゴリズムの改良
久山町研究
●久山町



二宮 利治 教授

データ連携
推進チーム

弘前
大学
岩木BD

名桜大学

健康寿命延伸
のための
課題を解明
やんばる版
プロジェクト健診
●名護市



砂川 昌範 学長

和歌山県立
医科大学

健康リスクの
予知予測モデル
わかやまヘルス
プロモーション研究
●かつらぎ町、みなべ町



宮井 信行 教授

〇〇大学

.....
※その他の大学とも
連携調整中

アルゴリズム

※発症予測アルゴリズムの解明

京都大学

DB構築▶疾患予測AI
開発へ



ビッグデータ解析
による新たな疾患
概念の構築
奥野 恭史 教授

腸内・口腔内細菌の
徹底解析へ

腸内細菌と肥満の
関連解析へ

東京大学
医科学研究所

ゲノムデータ解析
による疾患予兆
発見の開発
井元 清哉 教授



井元 清哉 教授

ビッグデータ
解析チーム

生物統計
バイオインフォマティクス
機械学習
スーパーコンピューティング
シミュレーション

東京大学
大学院 医学系研究科

ビッグデータを用いたヒト属性と
腸内細菌組成との関連解析
松山 裕 教授
上村 鋼平 准教授



松山 裕 教授

〇〇大学

.....
※各大学で研究解析

名古屋大学

ビッグデータ解析
による生活習慣
病の予兆法
開発 中枋昌弘 准教授



認知機能と睡眠の関連解析へ

東京医科歯科大学
大学院医歯学総合研究科

ビッグデータ解析
によるMCI
予兆法の開発
平川晃弘 教授



平川 晃弘 教授

東京大学
大学院薬学系研究科

認知症・生活習慣病
の社会的予防活動
による社会経済効果
の評価 五十嵐 中
客員准教授



五十嵐 中 客員准教授